

学力向上プラン構想図

確かな学力を身に付け、意欲的に学習に取り組む児童の育成

平成30年度
甘楽町立小幡小学校

指導体制の工夫・改善	教育課程の改善・充実	教員の指導力の向上
<p>○きめ細かな指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特配教員による計画の立案・推進・充実 ・役割分担を明確にしたT1とT2が同等の指導 <p>○専門性を生かした指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科担当制の導入 理科3～6年 図工3～6年 体育5・6年 音楽5・6年 外国語5・6年 <p>○全教職員による学習規律の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小幡小授業メソッド」の共通理解 ・「おぼたのまなび」の共通理解 ・小中9年間の発達と学びをつなぐ生活・学習ガイドラインの活用 	<p>○考え、表現させる授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びを実感できる「めあて」の提示と、「まとめ」の工夫 ・次時へつながる「振り返り」の工夫 ・意欲を向上させる教材や単元構想の工夫 <p>○指導と評価の一体化を図るための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「評価資料集」の活用 <p>○学力調査を活用した自校の実態分析と組織的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習アンケート実施（年2回） ・教科部会による「全国学力・学習状況調査」問題への取組と結果分析 ・学力調査型テストによる実態把握・結果分析（年2回） 	<p>○校内研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小幡小 授業メソッドの共通理解・他教科への拡充 1. 「めあて」をもとう → 2. 「見通し」をもとう → 3. 自分で解いてみよう → 4. ともだちと相談しよう → 5. みんなで話し合おう → 6. 「まとめ」をしよう → 7. 問題を解いてみよう → 8. 「ふりかえり」をしよう など、基本となる授業の流し方の共有 ・算数科を主軸に、追求する・深める場面でのより効果的な指導の工夫 ・一人一授業公開の実施 ・ワークショップ型の授業研究会 ・外部講師を招いた校内研修の実施 <p>○管理職等の日常的な指導・助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長による授業参観の実施 ・参観後、授業参観シートをもとにした指導・助言 ・週案簿（単元名、時数、ねらい）を活用した、教育活動の構想・計画
<p>○幼小中連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連携：幼児と児童の交流の場設定 ・小中連携：中学生訪問 	<p>○学校評価の効果的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業や家庭学習など、学力向上に関する評価項目の設定 ・PDCAサイクルによる継続的な改善 	<p>○主体的に学び合える学級経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の充実による互いを認め合い、間違いを笑わない環境づくり

家庭・地域等との連携

○家庭学習の工夫・改善

- ・家庭学習の進め方、家庭学習カードの作成と活用
- ・宿題の出し方の工夫
- ・「学力向上だより」の作成、配付
- ・学級懇談会での啓発
- ・Webページでの取組発信

○学習ボランティアの活用

- ・読み聞かせボランティアの導入
- ・学習ボランティアの導入